



もしのん

環境フォーラムさかた(電子)環境かわら版

令和4年7月12日号 酒田市環境衛生課



あのん

夏、クールシェアスポットを楽しむ…

今年、東北南部は6月末には梅雨明け。早々と暑い夏がやってきました。まだまだコロナも「元気」ですが、夏の暑さを上手に工夫して避けることも必要な時期です。

酒田市ではコロナ禍前に設置に取りかかっていた「公共施設のクールシェアスポット」を新たにホームページで紹介しています。

今年は皆さんで『健康で、なおかつ過ごしやすい夏』を工夫してみましょう。

♪クールシェアスポットとは♪

- (1) 涼しく快適に過ごすことができる場所
- (2) おおむね1時間以上過ごすことができる場所
- (3) 特定の年齢に限ることなく、だれもが利用することができる場所
- (4) 「公序良俗」に反しない場所

市内の公共施設、図書館、美術館や商業施設の他、空気の良い涼しい公園の日陰などで涼むのもクールシェアスポットとしての一工夫です。

※詳しくは酒田市ホームページ「公共施設のクールシェアスポット」をご確認ください。

※施設利用にあたっては、各施設のコロナウイルス感染予防対策に従ってご利用ください。

猛禽類保護センター「イヌワシみらい館」

『世界一おもしろい 絶滅した いきもの展』開催中！

◆同館では、9月4日(日)まで 特別企画展を開催しています。

- ・入館は無料(コロナ回避のため事前のインターネット予約が必要)
⇒ 詳しくはホームページをご覧ください <http://www.raptor-c.com/>
- ・夏休み、子供さん達といっしょに、ぜひお越しください。

◆8月21日(日) トークイベントをミライニで開催します。

- ・本展覧会の元となった「わけあって絶滅しました」の著者、丸山貴史先生のトークイベント『わけあって絶滅を語る』を開催します。
- ・参加は無料。申込は8月5日よりミライニ(中央図書館)まで！
⇒ 詳しくはお電話でお問い合わせください 0234-24-2996

II 鳥海イヌワシみらい館 特別企画展示
『世界一おもしろい 絶滅した生き物展』
開催中!!

猛禽類保護センター活用協議会

普及啓発担当 本間 憲一

猛禽類保護センターでは現在、恐竜などの絶滅動物の展示をしています。なぜ?と思われるかもしれませんが。鳥類学者・川上和人先生が、著書「鳥類学者、無謀にも恐竜を語る」で、子供達の恐竜への興味関心の高さを述べられています。鳥類と恐竜は祖先が同じですので、今の恐竜人気を追い風に子供たちに当館へ来場してもらい、「絶滅」というワードでつながる「酒田市の鳥イヌワシ」についても知ってもらいたいと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



◆ディロフオサウルス 全身骨格複製

今年公開の映画「ジュラシック・ワールド」で登場することが発表され、注目を集めている恐竜です。第一作目の「ジュラシック・パーク」で、エリマキトカゲのような姿で毒を吹きかける恐竜として登場しました。(栃木県立博物館所蔵)



◆ユミハシハワイミツスイ 木彫

「現代の名工」内山春雄氏による作品で、戦前までハワイに生息していた絶滅鳥類です。リゾート地への改変等の影響で、エサとなる植物が減少し絶滅しました。



◆メガロドン 歯実物

全長12m。実はこの古代ザメの化石は、酒田市の玉簾の滝からも発掘されているのですが、その所在がわからなくなっています。どなたかご存知の方がいらっしゃいましたら連絡ください。(神奈川県立生命の星・地球博物館所蔵)



◇本展覧会は『わけあって絶滅しました』というベストセラー書籍がベースになっています。

でも恐竜・絶滅動物の展示はきっかけにすぎません。自分の目で本物の自然を観察し体験することが環境を理解することの基本です。ゲームやインターネットなど誘惑が多い現代、気軽に見ることができこの展示が、庄内地域の子供たちが科学に触れる機会になればと思います。(入館は無料ですが、密を回避するため入館予約が必要です。)